

ひと目でわかる

マルハングループ

業界のリーディングカンパニーから世界レベルのエンターテインメント企業へ。パチンコ事業で培ったオペレーション力を活かし、マルハンはさまざまな分野へと拡大しています。

(2025年3月末時点)



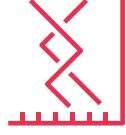
創業

68年

1957年、京都府北部にあった峰山町（現・京丹後市）という小さな町の名曲喫茶「るーちえ」として創業し、今年68周年を迎えました。これからも創業の精神である「相手の立場に立って物事を考えること」「感謝の気持ちも忘れないこと」を大切に幅広い挑戦を続けてまいります。

グループ
連結売上

約1兆4,808億円



主力であるパチンコ事業の売り上げは業界2位の2倍以上を誇りますが、アセアン地域で展開する金融事業も第2の柱として確実な成長を遂げており、さまざまな世代、国籍のお客様にご支持いただいております。

総資産

9,344億円



自己資本比率

36.4%



エンターテインメント企業としては最大規模となる総資産と高い自己資本比率で安定的かつ強固な財務基盤を武器に、事業の多角化を積極的に進めています。

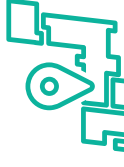
ビジネス
フィールド



約30業種

パチンコホール、ボウリング場、映画館、ゲームセンター、カラオケ、ゴルフ練習場などのレジャー施設やサッカースクールを運営するほか、グループ全体でゴルフ、E-Gamingカジノ、ホテル、旅館、観光、美術館、飲食、物販、貿易、通販、清掃、不動産管理、ロボティクス、銀行、マイクロファイナンス、投資、人材派遣、人事業務代行、企業年金基金サービス、広告、デジタルマーケティング、農業（アグリアポニックス）、介護など多岐にわたる事業を行っています。

日本国内
出店地域



44都道府県

沖縄、徳島、島根を除く44都道府県でパチンコホールを運営しています。関東地方が最も多く69店舗、次いで近畿地方59店舗、東北地方45店舗、東海地方44店舗と続きます。

グループ
従業員数



約23,800名

現会長と現副会長が2人で始めた喫茶店が、いまや日本だけでなく、世界にまで仲間を持つ大企業へと成長しました。マルハングループの従業員は一人ひとりが大きな夢を持つDream Challenger。その集合体がマルハングループを成しています。

進出国



8カ国

人口わずか15,000人の小さな町から始まり、近畿、東海、関東、東北、中部、北海道、九州、北陸、四国、中国と日本全土に拠点を広げ、そして今、カンボジア、ミャンマー、ラオス、韓国、グアム、ベトナム、シンガポールなど海外にも進出しています。

グループ
事業所数



約1,200拠点

全国に313店舗ある「マルハン」はパチンコ業界第2位の店舗数です。また、マルハンダイニングが運営する「ごはんどろ」の279店舗は、定食ジャンルで全国有数の規模を誇ります。カンボジアにおいては当グループのサタハ銀行がカンボジア全土に175拠点を持つ業界第3位の商業銀行です。

年間来場者数※



約1億6,600万人

パチンコホール「マルハン」全店舗における1年間の来場者数は国内のあらゆるテーマパーク、アミューズメント施設の来場者数の数倍です。これは私たちがそそぐだけたくさんの人々へヨロコビを提供しているという証しだと考えています。

※「マルハン」が設置する総遊技台数と全店の平均稼働率から算出した理論上の来場者数